

苫小牧港の地域的参考情報

1 苫小牧港の気象・海象の特性

- ・港内の波浪は、年間を通じて南向きの頻度が高い
- ・特に台風が苫小牧港の西を通過する場合には、**南寄りの暴風が連吹する**ので注意が必要

2 勧告基準

区分	基準	実施事項
【走錨注意情報】 (出域勧告)	1 今後3時間以内に南寄りの風が風速15m以上に達すると予想されるとき 2 南寄りの風が風速15m以上連吹し、かつ、今後3時間以上継続すると予想されるとき 3 港長が走錨の可能性があると判断したとき	錨泊中の船舶は <ul style="list-style-type: none"> ● 機を逸することなく抜錨 ● 安全な海域に避難 ● VHFチャンネル16を継続聴取
【台風第一警戒態勢】 (準備勧告)	台風の暴風域が12時間以内に接近すると予想される場合	1 在港船舶は、荒天準備を行い、直ちに運航出来る準備をすること 2 危険物荷役船舶は、荷役を中止し、安全な海域へ向かう等の措置を取ること 3 避難基準等を定めている船舶は、当該規程による対応をとること
【台風第二警戒態勢】 (避難勧告)	台風の暴風域が6時間以内に接近すると予想される場合	1 港外で避泊可能な大型船舶及び危険物積載船舶は、入港を見合わせ、安全な海域又は港湾等に避難すること 港内に避難する船舶及び工事用作業台船等は、荒天準備を完了し、厳重な警戒体制をとること
暴風(雪)に対する警戒態勢 (避難勧告)	発達した低気圧の接近により苫小牧市、厚真町、むかわ町に暴風警報(暴風雪警報含む)が発表され又は発表されると予想される場合	2 避難基準等を定めている船舶は、当該規程による対応をとること 3 3区及び4区の錨泊は、原則行わないこと 止むを得ず錨泊する場合は、走錨防止に万全を期すること

3 付近海域の特徴

- ・底質は主に砂、軽石等で錨かきが悪く、南寄りの風波が大きいときには走錨の恐れあり！

緊急連絡先 苫小牧海上保安署 TEL：0144-33-0118

各海域(港)最寄りの海上保安庁の事務所や地方運輸局で配布している走錨事故防止ガイドラインとともに、船橋に備え置いてください。